

1 社会・治安情勢

(1) テロ情勢等

ザンビアにおいては、テロ組織・反政府組織や国際的なテロ組織の関連組織による活動は確認されていない。しかしながら、周辺国（モザンビーク、ソマリア等）のテロ組織がザンビアに浸透してくる可能性について、治安当局は警戒を強化している。現在のところザンビアにおけるテロの脅威は高くなく、また、日本人が標的にされる可能性も高くはない。

(2) 一般治安・犯罪状況等

2020年から世界的に続く新型コロナウイルス感染症の拡大はザンビアにも影響を及ぼしているが、ザンビアはロックダウンを実施することなく、経済社会活動を継続している。右影響は国民生活にも及んでいるものの、現在のところ、右が大きく治安情勢に影響していることは確認されない。

(3) 社会情勢

今年8月に大統領総選挙が実施されるため、各政党関係団体の活動が徐々に活発化している。昨年12月には、野党UPND党首の警察出頭に伴う同政党関係者による示威行動が起こり、発砲事件によって2名が死亡した。選挙運動の本格化に伴い治安情勢に影響が及ぶ可能性は排除されない。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 邦人がよく利用するショッピングモール等においても窃盗、置き引き、ひったくり、スリ等の一般犯罪や車上荒らし等が発生している。

(2) 邦人被害事案

当該事案の発生は認知していない。

(3) 邦人以外の被害事案

2月21日16時頃、中央州カブエ（Kabwe）において、タクシーに乗車した容疑者の男性3名は、道中に運転手を無理矢理下車させて車両を奪い逃走した。通報を受けた警察は同車両を追跡し、容疑者3名を逮捕した。逮捕の際の銃撃により容疑者1名が死亡した。

3 テロ・爆弾事件発生状況

当該事件の発生は認知していない。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

当該事件の発生は認知していない。

5 日本企業の安全に関する諸問題

問題とされる情報に接していない。